



地域学校協働本部に寄せられた「声」を紹介

子どもたちから

ひきざんをおしえてくれて、うれしかった。



校外学習でけがをした時、一緒に歩いてくれてありがとう。

ミシンを教えてもらって、うまくなりました。

先生から

一斉下校や遠足時には、横断歩道に立ち、安全を見守ってくれたり、子どもたちに寄り添って歩いてくれたりしました。体調不良やケガをした子どもに付き添い、気持ちに寄り添った声掛けをしてくれました。子どもたちが安心・安全な学校生活を送る上で大切な存在です。(1学年担任)



町探検や遠足の引率をお願いしました。道路の歩行の安全やトイレの見守りなど、臨機応変に対応していただきとてもありがたかったです。(2学年担任)

まちたんけんではグループの引率をお願いしました。グループごとに活動できたことで、子どもたちの意欲も高まりました。また、遠足や農業体験などでは、行き帰りの安全確保や児童管理をしていただきました。一緒に歩いていただけたことで、私たち教員も子どもたちも、安心して過ごすことができました。(3学年担任)

遠足の引率では、横断歩道に立ち、安全な歩行に気を配ってくれました。午後、水筒の中身が無くなってしまった子が続出した際も丁寧に対応していただきとてもありがたかったです。水泳指導でもお世話になりました。いつも子どもたちに寄り添い、「楽しかったです。かわいかったです。」と話していただき、大きな支えになっています。(4学年担任)

家庭科「ミシン」の学習でお世話になりました。5年生は初めてミシンに触れるため、上糸のかけ方や下糸のひき出し方から教えていただきました。ミシンの学習の終わりには「ボランティアさんが教えてくれて一人で縫えるようになった!」と嬉しそうに報告してくれました。(5学年家庭科担当の先生)

6年生のミシン学習で、2~3人のボランティアの方に入ってくださいました。ミシンが苦手な子たちや欠席して作業が遅れた子たちの対応を丁寧にいただき、本当に助かりました。来年度もぜひお願いしたいです。ありがとうございました。(6学年家庭科担当の先生)

支援員・ボランティアから

純粋で素直な子どもたちに教えたり、おしゃべりしたり、いつも癒されています。先生方のお手伝いが少しでもできて嬉しく思っています。

子どもたちに丁寧な対応をしている先生方や、楽しそうに学校生活を送っている子どもたちのお手伝いができることは嬉しいです。

元気いっぱいの子たちとの遠足は、こちらも沢山のパワーをいただき、とても楽しかったです。今では大きくなった我が子の当時の姿を懐かしく思い出し、幸せを感じました。ありがとうございました。

ボランティアに参加させていただいて毎回子どもたちから元気をもらっています。1年生から6年生までそれぞれ成長を感じます。同時に先生方大変さも感じました。ありがとうございました。

最初は不安そうに恐る恐るミシンを使っていた子も、慣れていくにつれ積極的に最終的には「ミシン楽しい!」と言っている姿を見て、私も嬉しく思いました。



ボランティアにご興味のある方は、学校までお問い合わせください。

子どもとともにかがやく未来へ 地域学校協働本部通信

2023年
3月発行

調布市立上ノ原小学校 地域学校協働本部コーディネーター 清水・加々美

学校協働本部って何?

地域学校協働本部は学校支援活動をはじめ、地域の皆様に協力を得ながら「学校を中心とした地域づくり」を目指すための「仕組み」です。子どもたちが社会や地域と向き合い、関わり合いながら学ぶ機会を与える「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、地域と学校が連携、協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長の支援を積極的に進めるための中核組織として、学校と地域を結ぶパイプ役をしています。

子どもたちの支援をしています

上ノ原小学校地域学校協働本部は設置から4年目に入り、学校とコミュニケーションを取りながら順調に活動しています。地域ゲストティーチャーやボランティア、学習支援員など多くの方々力を借りて、上ノ原小学校を支援しています。



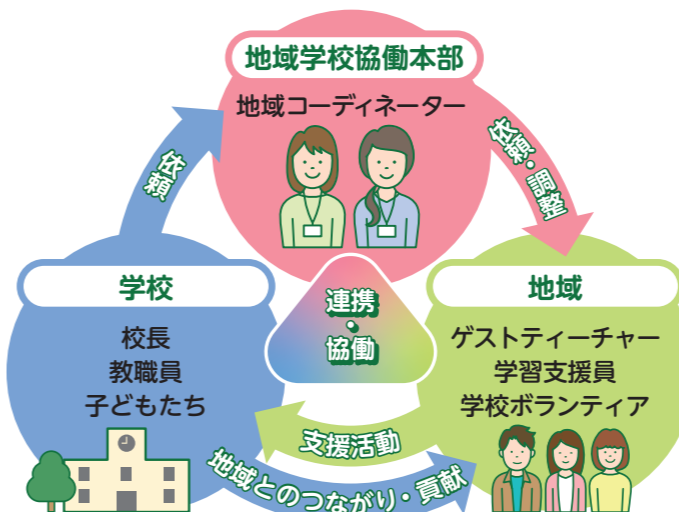
こんにちは!
上ノ原小の
うさぎのダイフクです。
地域学校協働本部の
活動を紹介します!



1年生の集団下校の付き添い。子どもたちの安全のために地域の協力は欠かせません。

学校と地域の連携の仕組み

学校から依頼を受けた地域コーディネーターが、地域の皆さんへの支援の依頼や調整を行います。



学校を核とした地域づくりに向けて

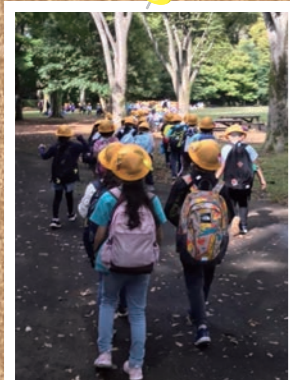
上ノ原小学校長 箱崎高之

平成31年度に始まった上ノ原小学校の「地域学校協働本部」、今まで地域ゲストティーチャー、ボランティア、学習支援員など多くの方々の力を借りて、様々な場面で学校を支援していただき、本当にありがとうございます。

上ノ原小学校は、令和5年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会を設置した学校)となります。今まで以上に地域との関わりを深め、学校を核とした地域づくりを目指していきます。その際、地域学校協働本部の働きは今まで以上に重要なものとなります。「地域が支える上ノ原小学校」だけでなく、「地域を支える上ノ原小学校」となるよう地域学校協働本部の活動を推進していきましょう。



活動紹介ラリー



1年生 自由広場引率



1年生 自由広場引率



水泳指導補助



2年生 町たんけん引率



2年生 町たんけん引率



2年生 町たんけん(マツキヨ)引率



2年生 町たんけん(京王タクシー)引率



授業補助



2年生 神代植物公園引率



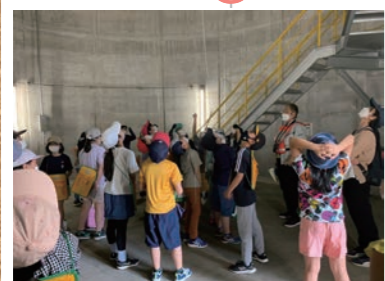
3年生 農業体験引率



3年生 農業体験引率



5年生 家庭科補助



4年生 クリーンプラザ引率



4年生 神代植物公園引率



3年生 畑(大根種まき)引率



2年生 神代植物公園引率



3年生 畑見学引率



4年生 クリーンプラザ引率



地域の方と子どもたちで植栽



6年生 家庭科補助



長期休業中のうさぎのお世話

地域学校協働本部が
中心となって、
こんな活動を
しています。

◀上ノ原小学校70周年記念
キャラクター「松モス」

学習支援員

1年生入学当初の学習補助や
学校に慣れるまでの補助、取
り出し個別指導、授業補助を
行っています。

学校ボランティア

学校や子どもたちを支援する
活動を行います。遠足や校外
学習の見守り・安全確保、入
学式・卒業式のお手伝い、ミ
シン補助、図書の修繕、低学
年のカッターを使う授業、就
学時健診、作品展補助などの
活動があります。

地域コーディネーター

学校から支援依頼や相談を受
け、打ち合わせをし、登録し
ている地域のボランティアさん
にお願いしています。学習
支援員、ボランティア、ガス
トティーチャー、地域の方々
を結びつけ、地域全体で上ノ
原小学校の子どもたちを支援
し見守ります。

地域ぐるみで
子どもたちを
支援しながら
地域の輪も
広がっています!

